

岩手県立大船渡病院内広報紙

2019 No.17

けせん絆

TAKE FREE

ご自由に
お持ちください

優しさと信頼のある医療の実現

岩手県立大船渡病院
救命救急センター



目次

大船渡病院からのお知らせ
お薬手帳を利用しましょう
5階東病棟の紹介
臨床検査技術科の紹介



大船渡病院からのお知らせ

院長兼救命救急センター長 瀧向 透

●何故今医療機関のかかり方について願うのか？

現在国ではどこに住んでいても安心して生活できるように医療、介護等の体制作りを進めています。世界的にみても少子高齢化が日本のように短期間に急激に進んだ国はなく、前例のない新しい仕組み作りが必要となっています。そこで国が進めているのが地域医療構想、地域包括ケアシステムという体制作りであり、気仙地域においても医療機関、介護施設、行政等の関係者が集まりその役割分担、連携方法について話し合いが行われています。

先日厚生労働省は医師偏在指標を公表しましたが、岩手県は169.3（全国平均238.3、最多東京329.0）と全国最低であることが明らかとなりました。医師偏在指標とは地域における医師数の状況を示すものですが、従来用いられてきた人口当たりの数字だけでなく人口構成、医療ニーズ等5つの要素を加えてより細かく解析したものです。この指標から岩手県が全国で一番医師が少ないことがわかりましたが、岩手県内においても医師の偏在はあり、盛岡医療圏以外はどこも少ない状況です。

そのため気仙地域においても住民の皆様が少ない医療資源をいかにうまく利用するかについて考えることが大切となっています。

●かかりつけ医について

当院は気仙医療圏において急性期医療・高度医療を提供しており、その役割を十分に果たすために、かかりつけ医制度の推進をお願いしています。

かかりつけ医とは、自宅近くにある診療所などにおいて、日々の診療・投薬・検査・病状などについて気軽に相談できるホームドクターのことです。皆様には、かかりつけ医を持つことをお勧めしています。

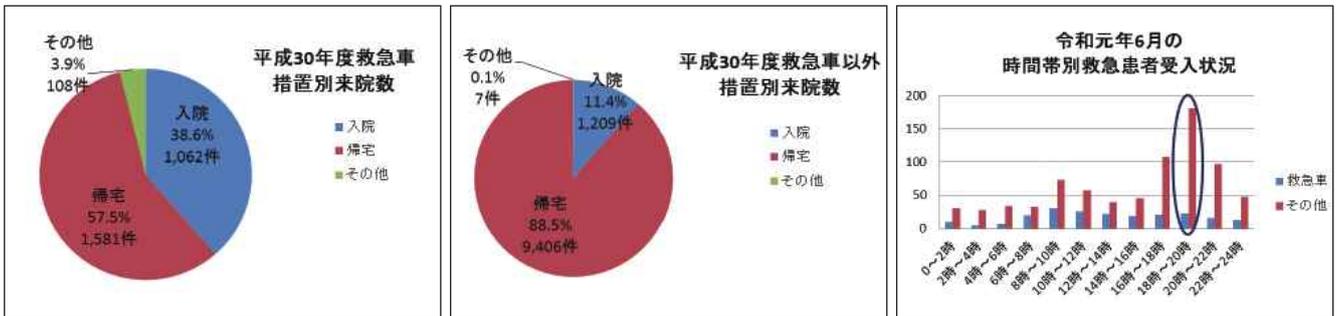
体調の異変などによって医療機関を受診するときは、初めにかかりつけ医となる自宅近くの診療所などを受診していただき、精密な検査や入院加療が必要となった場合はかかりつけ医から当院を紹介していただきます。

かかりつけ医制度を推進するため、当院では、内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、血液内科、泌尿器科、脳神経内科を初診で受診する場合、かかりつけ医からの紹介状が必要となります。

これら以外の診療科においても、医療機関毎の役割分担を進めており、症状が安定している人は出来るだけ地域の医療機関を受診するようお願い致します。

● 救急受診について

平成30年度の当センターへの救急車による来院者数は、総数では29年度より若干増加しています。搬送されてきた患者さんの措置状況を見ると、搬送され入院になった患者さんの比率は、約39%で、全国平均の50%を大きく下回る数値となっており、他の地域と比較して軽症の患者さんが多くなっています。また、救急車以外で当センターを受診する患者さんの多くが、午後6時から午後8時の間に来院します。



患者さんの中には仕事の都合で日中受診できないとの理由で来院する人もいます。救急車以外で来院した患者さんの約9割が軽症と診断されて帰宅します。

当センターは、緊急度・重症度が高い患者さんを優先して診察するため、受付の順番通りにならない場合があります。軽症の場合は待ち時間が平日の日中より長くなることがあります。

また、「薬がなくなったから」「夜来れば早く診てもらえるから」等の理由で夜間に受診される方もおられますが、緊急を要する患者さんの対応が遅れてしまうこととなりますので、平日時間内に適切な医療機関の受診をお願いします。

なお、救急診療は応急処置が中心となり、検査や薬の処方も必要最低限となり改めて平日時間内の受診が必要になりますので、ご了承ください。軽症の患者さんは、日曜日祝日の日中は気仙医師会が行っている休日当番医等をご利用ください。

救命措置や緊急の医療を必要とする人が、必要な医療を受けられるよう、救命救急センターの適正利用という観点から市民の皆さんにも、時間外や休日の受診について考えていただければと思います。

● いのちをまもり、医療をまもり、地域をまもる

住み慣れた地域で、いつまでも心豊かに暮らし、皆様一人一人の健康が守られ、必要なときに医療を受けることができるためには、地域の皆様、医療に関わる者、行政の方々が一緒になり力を合わせていく必要があります。また当地域では未来かなえシステムという医療・介護情報連携システムが導入されていますが、地域連携を進めるためにも、より多くの皆様に参加していただきたいと考えています。

今後ともご協力をよろしくお願い致します。

●大規模改修工事について

平成 28 年 12 月から開始した大規模改修工事も、今年 12 月には全ての工事が終了します。平成 7 年に山馬越の地に移転新築してから 20 年が過ぎ、これからも地域の皆様が安心して利用できるよにとの考えから工事を開始しました。工事を施工するにあたって騒音や振動、入院病棟の移動、診察室等の変更もあり、患者さん、病院を利用される皆様には多大なるご迷惑をおかけしました。今回の工事により手術室、外来化学療法室、内視鏡室等の機能の充実、ひとにやさしい駐車場を含めた駐車場の確保等を行い、病院を利用される皆様の利便性の向上を図っております。

お薬手帳を利用しましょう

大船渡病院 薬剤科



お薬手帳とは、今までに使用した薬の名前や使い方、アレルギー・副作用歴などを経時的に記録するためのものです。この記録を用いることにより、医師や薬剤師はどのような薬をどのくらいの期間使っているかを知ることができ、薬の重複や飲み合わせの確認を行うことができます。

お薬手帳は紙のものが一般的ですが、最近では電子版のお薬手帳が加わりました。特徴を知り、自分に合ったお薬手帳を活用していきましょう。

| | メリット | デメリット |
|---------|--|--|
| 紙のお薬手帳 | <ul style="list-style-type: none"> 誰でも扱いやすい。 書き込みができる。 | <ul style="list-style-type: none"> 持ち運びが不便。 冊子が変わると過去の服用歴が分からない。 |
| 電子版お薬手帳 | <ul style="list-style-type: none"> 携帯しやすい。 過去の服用歴が確認できる。 災害時や緊急時にもスマートフォンがあれば正確な情報を伝えられる。 | <ul style="list-style-type: none"> 操作に慣れるまで時間がかかる。 全ての医療機関が対応しているわけではない。 |

〈電子版を利用する際は、この QR コード（バーコード）を読み取りましょう〉



大船渡病院でも電子版お薬手帳に対応した QR コードが“お薬の説明書”についています。

※処方箋の QR コードを読み取ってもアプリに反映されません。薬局で受け取る薬剤情報書や明細書等についてある QR コードを読み取りましょう。

お薬手帳は、薬の情報を医療従事者へ正確に伝えるために必要不可欠です。

家にしまっておかず、常に持ち歩くようにしましょう。

複数の医療機関に通院している場合も、お薬手帳は一つにまとめましょう。

5階東病棟



～**多職種**と連携し、
患者・家族の思いに寄り添った
退院支援を目指します～

私たちの病棟は、**地域包括ケア病棟**です。

急性期の治療を終え、病状が安定した患者様に対して安心して退院していただけるように治療とともに、看護・リハビリ等在宅支援を行うことを目的とした病棟です。

病床数は36床設け、看護師:17名、看護補助者:6名で働いています。「在宅へ帰る準備をしたい」、「もう少しリハビリをしたい」といった要求にお答えしつつ、上記の目標を掲げ日々取り組んでいます。患者様一人一人のペースに合わせたリハビリや必要な栄養指導・薬事指導を受けられるよう他部門のスタッフとも協力しています。また、安心して退院し在宅生活が送れるようご家族へのオムツ交換指導や喀痰吸引等の介護指導も行っています。

地域に関連する施設との連携を大切にし、亜急性期から在宅・施設への「**架け橋**」の役割を果たすことも意識しスタッフ一丸となり取り組んでいます。



院内デイケア：ひだまりにも取り組んでいます。

2時間程度の時間の中で、風船バレーや塗り絵、折り紙等全身を使ったレクを通して心身ともにリフレッシュしています。

入院生活の中で、数時間でもベッドを離れ仲間と一緒に楽しい時間を過ごすことで、穏やかな入院生活を送れることを目指しています。

臨床検査技術科の仕事について

臨床検査技師とは

医師の指示のもと、血液や尿、便などの検体を用いて検体検査を行ったり、心電図やエコーなど患者さんに直接触れて検査する生理学的検査を行うことができる厚生労働大臣認定の国家資格です。医師が病気の診断や治療方針、予後の判定など決定するのに必要な情報を正確に分析し提供する職種です。

病院での役割

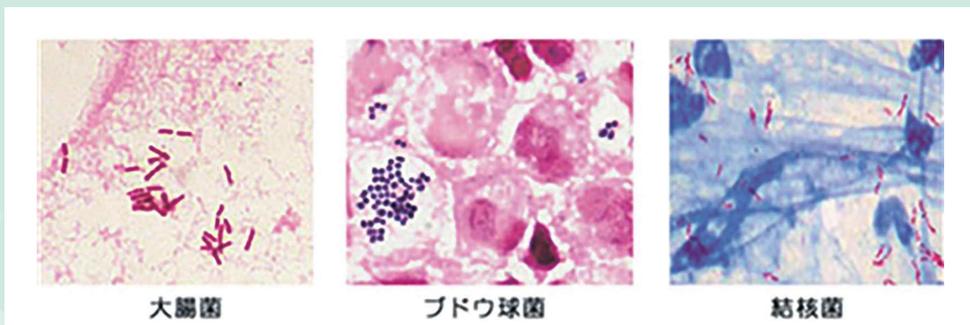
患者さんが病院を受診し「頭が痛い」「熱がある」など様々な症状を訴えると、医師は必要に応じて検査の指示を出します。これが臨床検査です。医師は様々な臨床検査から得られたデータを解析して、患者さんの病気を診断し、治療方針を決定します。臨床検査は治療の入り口でもあり、病気の経過観察、治療効果の判定、重大な病気の早期発見などに大きく貢献しています。

大船渡病院 臨床検査技術科で行っている主な検査

① 検体検査

血液、尿、組織、便などの検体を使ってそれらを化学的あるいは形態的に検査し病状を把握する検査です。

- 血液学的検査：採血して、血液中の成分の赤血球、血色素から貧血程度、白血球の多さから炎症の程度や白血病などを調べます。
- 生化学的検査：血液中に含まれる糖質、蛋白質、ビタミン、ホルモンなどを調べ、各臓器の異常を診ます。
- 免疫血清学的検査：血液を用いて、肝炎ウイルス抗原・抗体や、梅毒などの感染症関連検査および、腫瘍マーカー、アレルギー検査などを行います。
- 微生物学的検査：尿、便、喀痰、血液などを用いて、その中の微生物の種類や薬剤の効果を調べます。

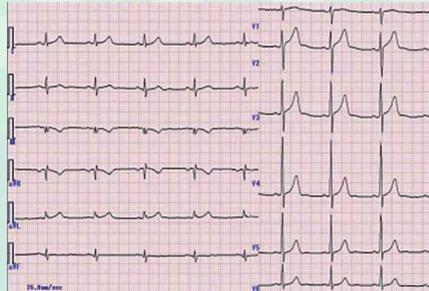
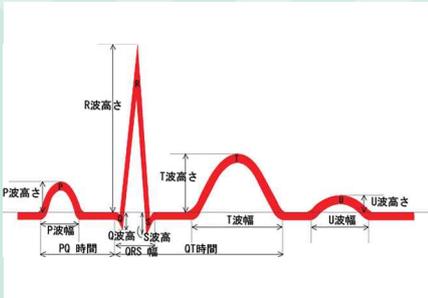


- 一般検査：尿検査が主です。尿中のタンパクや糖、血液などの値に異常がないか調べます。尿中の細胞を顕微鏡で観察することもあります。他に寄生虫検査や便検査、髄液検査、関節液検査などがあります。
- 輸血・臓器移植関連検査：適合輸血を行うため、血液型検査や交差適合検査を行うほか、臓器移植の際は臓器適合検査を行います。（大船渡病院では輸血用血液製剤の一元管理をしています）
- 病理学的検査：疾病の診断を行うために、患者さんから採取した臓器・組織・細胞などから顕微鏡で観察する標本の作製を行ったり、病理解剖の補助を行います。

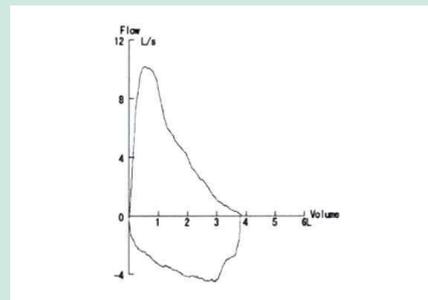
2 生理学的検査

患者さんの身体に器具を装着して直接情報を得る検査です。

- 循環機能検査：心電図、心音図、脈波、負荷心電図等を実施し、心臓系を調べます。心筋梗塞、心不全などの診断に利用します。



- 呼吸機能検査：思いっきり息を吸ったりはいたりして肺活量などの記録を取ります。肺の病気の診断に利用します。



- 脳波検査：頭皮上に電極を付けて被験者自身が出す α 波、 β 波などの電気的信号を脳波計で記録します。神経の病気、平衡機能検査等に用いられます。
- 超音波検査：身体に超音波を当てて各種臓器の状態を反射波で診ます。腫瘍、結石など異常のほか胎児の動きなどを診るのに利用します。（腹部、心臓、泌尿器、甲状腺、下肢静脈、頸動脈、胎児など）



- 聴力検査：どのくらい小さな音まで聞こえるかなど、聞こえの状態を調べる検査です。標準純音聴力検査と語音聴力検査などを行っています。

岩手県立大船渡病院診療案内

令和元年11月1日現在

◁○は診療日、△は特殊外来(完全予約制)▷

| 階 | No | 診療科 | 時間帯 | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 受付時間 | 特殊外来・その他 | |
|-----|-------|--------------|-----------------|-----------------|----------------------------|-----------------|-----------------------------------|-------------------------|--|---|--|
| 1階 | 受付1 | 循環器内科 | 午前 | ○ | ○ △心臓外科外来 (第1,第3,第5) | ○ | ○ △ペースメーカー 外来(第2,第4) | ○ | 8:00~11:00 | ●新患は紹介状が必要。 ●再来は予約制。 ●ペースメーカー外来→第2・4木曜日 ●心臓外科外来→第1・3・5火曜日 | |
| | | 脳神経内科 | 午前 | — | ○ | — | ○ | ○※1 | 8:00~11:00 | ●完全予約制 ※1 金曜日は第1・3・5週のみ。 新患は火曜、木曜のみ (金曜は再来予約患者のみ) | |
| | | 血液内科 | 午前 | — | — | ○ | — | — | 8:00~10:00 | ●紹介患者及び予約診療 ●心臓外科による診療 | |
| | 受付2 | 内 科 消化器内科 | 午前 | ○ | ○ △糖尿病外来 | ○ | ○ △肝外来 | ○ | 8:00~11:00 | ●新患は紹介状が必要。 ●再来は予約制。 ●糖尿病外来→火曜日 ●肝外来→木曜日 | |
| | | 外 科 (麻酔科) | 午前 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 8:00~11:00 | ●乳腺外来 第2・4火曜日 午後 ●血管外来 月曜日、木曜日 午前 ●ストーマ外来 随時受付 受診前に電話 でお問い合わせください。 ●リンパ浮腫外来 毎週木曜日、金曜日 午後 ●麻酔科は医師不在のため休診中です。 | |
| | | 午後 | — | — | △乳腺外来 (第2,第4) | — | — | — | — | — | |
| | 緩和医療科 | 午前 | ○ | ○ | ○ | — | — | — | 8:00~11:00 | ●診察は火曜日は血液内科外来、月曜日・ 水曜日は外科外来で行います。 ●月曜日は再来のみ診察を行います。 | |
| | 受付3 | 小 児 科 | 午前 | ○ | ○ | △心臓外来 △乳児健診 | ○ | ○ △アレルギー外来 | ○ | 8:00~11:00 | ●慢性疾患外来 水曜日 午後 ●予防接種 月曜日・金曜日 午後 ●心臓外来 火曜日 午後 ●乳児健診 第2金曜日 午後 第3水曜日 午前 水曜日 午前 ●乳児健診 水曜日 午後 ●新生児外来 水曜日 午後 ●小児外科外来 第1月曜日 午後 ●神経外来 第2木曜日 午後 ●腸管外来 第4木曜日 午後 ●内分泌外来 第3水曜日 午後 ●アレルギー外来 第1金曜日 午前 ●血液外来 偶数月第3金曜日 午後 |
| | | | 午後 | △予防接種 △小児外科 | △心臓外来 | △慢性疾患 △新生児外来 | △乳児健診 △腎臓外来 △内分泌外来 △神経外来 | △心臓外来 △血液外来 △予防接種 | 金曜日の予防接種は 第1・3・4・5週 のみ実施します | — | — |
| | | 整形外科 | 午前 | ○ | 手術 | ○ | ○ | ○ | ○ | 月・水・木・金 8:00~10:30 | ・高田病院診療応援 水曜日 |
| | | | 午後 | 手術 | 手術 | 手術 | 手術 | 手術 | 手術 | — | — |
| | 呼吸器内科 | 午前 | — | △呼吸器外科 | ○ | ○ | ○ | ○ | 8:00~11:00 | ●新患は紹介状が必要。 ●再来は予約制。 ●水曜日予約診療のみ。 ●心臓外科による診療日 ・呼吸器内科 岩手医科大学医師 水曜日、金曜日 県立高田病院医師 木曜日 ・呼吸器外科 岩手医科大学医師 毎週火曜日午前 県立中央病院医師 第3水曜日午後 ・呼吸器内科 県立中央病院医師 第2木曜日午後 | |
| 午後 | — | — | △呼吸器外科 (第3週) | △呼吸器内科 (第2週) | — | — | — | — | — | | |
| 受付4 | 脳神経外科 | 午前 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 8:00~11:00 | — | | |
| | 泌尿器科 | 午前 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 8:00~11:00 | ●新患は地域医療連携室を通して予約・紹介状が必要 ●再来は予約制 | | |
| | 放射線科 | 午前 | — | — | ○ | — | — | — | 8:00~11:00 | ●火曜日 予約新患 ●水曜日 予約再来 | |
| 午後 | | — | ○ | — | — | — | — | — | — | | |
| 2階 | 受付5 | 産婦人科 | 午前 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 8:00~11:00 | ●母親学級→金曜(月2回) 参加自由 無料です。 | |
| | | | 午後 | △すくすく 助産外来 | △助産外来 | △すこやか 助産外来 | △助産外来 | 母親学級 △すくすく 助産外来 | — | — | |
| | | 午後 | — | — | — | — | △胎児エコー (完全予約) | — | ●毎月第3金曜日 胎児エコー(完全予約制) | | |
| | 耳鼻咽喉科 | 午前 | ○ | — | — | ○(※) | ○ | 8:00~11:30 | ●月曜日、木曜日、金曜日とも毎週診察 (※) 毎月第1・3・5木曜日は予約診察のみ | | |
| | 形成外科 | 午前 | — | — | ○ | ○ | — | 8:00~11:00 | 診察時間 9:00~11:30 | | |
| | 受付6 | 精神科 | 午前 | ○ | ○ | ○ | — | ○ | 8:00~11:30 | ●デイケア 火曜日 午前 デイケア 水曜日 〃 デイケア 金曜日 〃 ●新患で受診される方へ 他院にて向精神薬、睡眠薬等を処方されて いる方は、紹介状が必要です。 | |
| 午後 | | | — | △ストレス外来 | — | — | — | — | — | | |
| 眼 科 | | 午前 | ○ | ○ | ○※2 | ○ | — | 8:00~10:30 | ※2 月曜日午後、火曜日午後、水曜日 午前は完全予約制 | | |
| | 午後 | ○※2 | ○※2 | 手術 | ○ | — | 13:00~15:00 | ●火曜日、木曜日の午後診療は14:00開始 | | | |
| 皮膚科 | 午前 | ○ | ○ | — | — | ○ | 8:00~11:00 | — | | | |
| 階 | No | 診療科 | 時間帯 | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 受付終了 | 特殊外来・その他 | |
| | | 内科系新患 | | 循環器内科 | 内 科 | 内 科 | 循環器内科 | 内 科 | | | |

- 【備考】①他病院へ診療応援、学会等で担当医師が不在になる場合や診療日が変更となる場合がありますので、お知らせ掲示やホームページをご確認いただくようお願いいたします。
 ②緊急手術や急患対応等により診療日当日に急な変更等がある場合がありますので、ご了承願います。
 ③診察待ち時間解消のため診療予約制を導入しておりますのでご利用ください。
 ④救急患者さんは、上記に関わらず随時、受付、診療しています。
 ⑤ご紹介等は地域医療福祉連携室までお願いします(救急を除く)。
 ⑥当日の患者紹介は担当診療科へご連絡のうえ、FAX送信してください。
 ⑦新患受付業務と再来受付機の稼働は、午前8時からとなります。

最新情報はこちら⇒



岩手県立大船渡病院 地域医療福祉連携室
 〒022-8512
 岩手県大船渡市大船渡町字山馬越10番地1
 TEL:0192-26-1111(代表) 内線6788
 FAX:0192-27-7170(地域連携専用)
 ホームページ <http://oofunato-hp.com/index.html>



IWATE PREFECTURAL OFUNATO HOSPITAL
岩手県立大船渡病院

〒022-8512 岩手県大船渡市大船渡町字山馬越10-1
 TEL.0192-26-1111 FAX.0192-27-9285
 URL:oofunato-hp.com Email:EA1002@pref.iwate.jp
 編集・発行 岩手県立大船渡病院広報委員会